

令和3年度

一般会計予算案賛成多数で可決

中央図書館がリニューアルされました



4月1日の
リニューアルオープンと館内の様子

令和3年度予算審査に活発な議論

令和3年第1回定例会は3月1日から26日までの会期で開催され、市長提出議案24件、議員提出議案3件（議案1件、意見書案2件）、請願17件を審議しました。議案等の審議結果は8面をご覧ください。

令和3年度一般会計予算案を可決

令和3年度一般会計予算案、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の3特別会計予算案、下水道事業会計予算案は、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会にて審査されました。

同委員会最終日の3月23日、委員から一般会計予算案の組み替えを求める動議が提出されましたが、賛成少数で否決されました。その後、予算案を採決した結果、一般会計・介護保険特別会計予算案が賛成多数、国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・下水道事業会計予算案が全員賛成で可決されました。

令和3年度東久留米市一般会計予算案は3月16日、23日の予算特別委員会、島崎孝委員長（自民クラブ）、三浦猛副委員長（公明党）の下で審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。本予算案は、歳入歳出それぞれ48億2,000万円とするものです。

【委員会での質疑から】
【質問】市役所庁舎非常用電源の整備について、災害時など電源が喪失したときに、最大10キロワットまで、災害時に必要な機器へ優先的に供給していく。

令和2年度一般会計補正予算案を可決

令和2年度東久留米市一般会計補正予算案（第15号）は3月16日の予算特別委員会、島崎孝委員長（自民クラブ）、三浦猛副委員長（公明党）の下で審査され、26日の本会議において全員賛成で可決されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ2億2,059万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ65億9,721万5千円とするものです。

歳出では、電子レジ・受付管理システム導入に係る費用、コミュニティホール東本町・地域センター・連絡所・地区センター・児童館・わくわく健康プラザ・ごみ対策課庁舎・中央図書館に設置する自動消毒液噴霧器の購入費用、都支出金・地域福祉推進包括補助事業補助金・東京都認証保育所運営費補助金に係る過年度返還金、子育て世帯への臨時特別給付金・ひとり親家庭への臨時特別給付金・

今号のピック

令和3年度下水道事業会計補正予算を可決～下水道使用料の基本料金減免の対象期間を2カ月延長します～

令和3年度東久留米市下水道事業会計補正予算（第1号）は、本会議最終日の3月26日に提案・審議され、全員賛成で可決されました。

本補正予算案は、下水道使用料減免相当額に係る補正で、営業収益を8,000万円減額し、下水道事業収益の総額を22億1,210万1千円とするものです。

これにより、新型コロナウイルス感染症に対する市の取り組みである下水道使用料の基本料金減免は、対象期間が4カ月分から6カ月分に延長されます。

【本会議での質疑から】
【質問】全世帯・事業所の下水道基本料金を減免する予算は、12月に1億7,300万円であったが、今回8,000万円追加となり、事業費が確定したということか。また、2カ月延長に伴うシステム改修費用は。
【答弁】ここで2億5,300万円という金額が確定した。システム改修の追加費用は掛からない。

教育長の任命を同意

【質問】地方創生臨時交付金を活用した事業に不用額が発生しているが、この不用額はいつまで使えるのか。
【答弁】事業の進捗により減額補正して過充当となる金額は、他の財源の組み替えなども含め1億2,718万8千円出しており、本補正予算案のプレミアム付商品券事業、商店会感染拡大防止応援事業、下水道使用料の減免などの財源に充てている。下水道使用料の減免以外の事業は、繰越明許費で設定しており、3年度中の活用が求められる。

東久留米市教育委員会教育長の任命については、本会議最終日の3月26日に提案され、質疑・討論、5人の議員が退席の後、採決し賛成多数で同意されました。本案は、現教育委員会教育長である園田喜雄氏の任期が3年3月31日をもって満了となるため、新たに土屋健治氏を教育委員会教育長として任命したく、議会

今号の案内

市長の施政方針に対する総括代表質問……………2面
令和3年度の予算審査、予算案に対する各会派の意見表明・賛否討論（要旨）……………3・4・5面
一般質問……………6・7面
議案・請願審議結果、意見書など……………8面